えんちょう先生のわくわくだよりNO. 17

みんな力いっぱい頑張って、金メダルをもらおう！

0.1.2 才児の未満児さんも、大きい子に混じって練習をしています。先生達がお母さんの代わりになってくれているね。小さくても、やる気．意欲．運動能力等、この頃からどんどん発達していきます。今があって３才４才５才へと繋がっていく大事な時だね。まだ、大勢の中に出ると泣けてしまう子もいるけれどそれも成長の途中。お家の皆さんも、こどもが大きい組になった頃を想いながら、今を楽しんで下さい。

こどもたちの頑張りはすごい！

運動会迄あと三日。いいお天気になる様にと願いながら練習をがんばっているこども達です。
体育の日を前にスポーツ庁は、2017 年度の体力．運動能力調査の結果を公表しました。
その結果、「高齢者の体力は過去最高、高齢者の体力の充実ぶりが目立った。一方、女性の運動実施率は中学生から 40 代にかけて低迷し課題が浮上したと。又、幼児期に外遊びの頻度が高かった小学生ほど、運動習慣が身に付き体力テストの合計点が高い傾向があり、幼児期の運動の重要性が改めて確認された。」（岐阜新聞 10/8 掲載）と述べていました。
今、こども達は、運動会に向かって、遊戯や競技、応援等、気持ちを一つに合わせながら練習を続けています。動けば動くほど、こども達の体は、しなやかに動き早さを増したり、力も出るようになります。１０／９日（火）いつも負けてばかりの赤組の綱引き、何とかもう少し力を出せないものかと、綱の持ち方、腰の下ろし方、掛け声の掛け方など見直し、「よーいドン！」・・・勝ったんです。赤チームのこども達はとび上がって大喜び。白組のこども達の中から「先生達、手伝ってないよねえ！」と言葉が出るほどの初めての勝利でした。白チームも「これは大変うかうかしていられない！」と思ったはずです。運動会が楽しみ！逆上がりや跳び箱、ボールつきや棒とび等、苦手で今ひとつを頑張って練習しているこども達と、何とか出来る様にしてやりたいと、そばで声を掛ける先生にも力が入ります。運動の得意な子には大好きな運動会も苦手な子の中には「いやだな～」となりがちだけれど、この練習過程の頑張りこそ次に繋がる大事な力と、「運動会まで！」を目標に最後迄頑張りたいと思います。幼児期の、運動能力は、個人差はあっても、磨けば磨くほど、光ってきます。四月から、外遊びで鍛えた身体と気持ちで、元気いっぱい頑張る運動会になるでしょう。当日は、どの子にも惜しみない拍手をお願いします。
後は、お天気を祈るばかり、頑張るこども達にお母さん、美味しいお弁当をお願いします。

練習の合間には、お茶を飲んだり、おしっこに行ってきたりして、無理のない様に休息を取りながら練習をしていますが、気温の変化の大きさに、体調も崩し易くなりがちですので、夜は、早く寝て一日の疲れを取りましょうね。

ポエム

かけっこ

はしる　まえから
どき　どき　どき
うんどうかいの
かけっこ
むねの　とけいが
なりだした

はしる　まえから
むず　むず　むず
うんどうかいの
かけっこ
おしりも　きんちょう
してるんだ

石原　一輝

大事な事がいっぱいの運動会！

運動会は,唯自分が速く走ったり、跳んだりすればいいのではなくて、集団の協同が大事になります。話をよく聞いて動く事、並び方を覚える事、バトンを相手の子に上手に渡す事、旗を振る足の力の入れ方、リズムは皆で動く美しさが大事な事など・・又、負けたり、転んだりして悔しい思いをしたり、勝って「やった！」の嬉しい気持を味わったりこどもが育っていく為の、沢山の経験が詰まっています。転んで涙ぐみながら走ってきた子には、その気持ちもわかってやりながら「最後迄、よく頑張った！」と肩をポン。悔しくても、次に繋ぐ気持ちを伝えます。気持ちと身体を一緒に育てる沢山の体験をし続けているこども達に、私達職員も「がんばれ！」とエールを送り続けています。運動会当日には、お家の皆さんと一緒にこどもの成長を喜び合いたいと思っています。

歌

うんどうかい

一・おひさまにこにこ　はれたそら
あかぐみがんばれ
しろぐみがんばれ
はちまき　きりりとしめて
ちからいっぱい　かけっこしよう
たのしい　たのしい　うんどうかい

二・あおぞらたかいぞ　しろいくも
あかぐみがんばれ
しろぐみがんばれ
つなひき　よいしょとひこう
スピードだして　リレーをしよう
たのしい　たのしい　うんどうかい

三・はたはたなびけよ　まるいかお
あかぐみがんばれ
しろぐみがんばれ
みんなで　はたふっておどろ
みんなでなかよく　おうえんしよう
たのしい　たのしい　うんどうかい